

# アトレーヌ水性トップ



特殊変性アクリルエマルション樹脂塗料



アトレーヌ水性トップは、特殊変性アクリルエマルションを主成分とし防水のトップコートとして開発された水性塗料です。従来の防水層保護用水性トップコートに比べ、密着性、耐久性に優れ、作業性も良好な塗料です。

## 特長

- (1) 密着性・追従性に優れる。  
特殊変性アクリルエマルションの起用により、従来品に比べ、優れた密着性と下地追従性を発揮します。
- (2) 耐候性・耐久性が抜群。  
紫外線、雨、砂ボコリに対して、高い抵抗力を発揮します。
- (3) 作業性がよく水性なので安全。  
塗り易く、乾燥も速く、溶剤を使用していないため安全です。

アトレーヌ水性トップH		アトレーヌ水性トップL	
(一社)日本塗料工業会登録	A03125	(一社)日本塗料工業会登録	A03126
ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆	ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆

## 用途

- (1) 合成ゴムルーフィング防水材・砂付アスファルトルーフィングの美装、保護。
- (2) アスファルトシングル塗替用
- (3) 水性トップHはアトレーヌ水性防水材の上塗り(防滑仕様)としてもご使用できます。
- (4) その他、屋内外の防水層の美装、保護。

## 標準色・内容量・荷姿・下地の種類・塗り面積・塗り回数

【標準色】 グリーン、グレー、シルバーグレー、ブラウン  
 【受注生産色】 ブラック、ミディアムグレー(エ)N-50近似  
 遮熱Sグレー、遮熱ライトグレー、遮熱クールグレー

					
グリーン	グレー	シルバーグレー	ブラウン	ブラック	ミディアムグレー
					
遮熱Sグレー	遮熱ライトグレー	遮熱クールグレー			

注1) 水性トップLとHは同系色となっておりますが、水性トップHは骨材を配合しております関係上、反射の問題で違って見える場合があります。  
 注2) この色見本は印刷物のため実際の色調とは多少異なります。

【内容量・荷姿・下地の種類・塗り面積・塗り回数】

H：骨材入り・L：骨材なし(非歩行タイプ)

製品名	内容量(荷姿)	下地の種類	塗り面積(m <sup>2</sup> /缶)※/塗り回数
アトレーヌ水性トップL	16kg(石油缶)	合成ゴムルーフィング	50~57m <sup>2</sup> /2回塗り
アトレーヌ水性トップL	16kg(石油缶)	砂付アスファルトルーフィング	29~45m <sup>2</sup> /2回塗り
アトレーヌ水性トップL	16kg(石油缶)	アスファルトシングル	26~40m <sup>2</sup> /2回塗り
アトレーヌ水性トップH(8号砂入り)	20kg(石油缶)、4kg(丸缶)※1	合成ゴムルーフィング	20~33m <sup>2</sup> /2回塗り※2
アトレーヌ水性トップH(8号砂入り)	20kg(石油缶)、4kg(丸缶)※1	砂付アスファルトルーフィング	20~33m <sup>2</sup> /2回塗り※2
アトレーヌ水性トップH(8号砂入り)	20kg(石油缶)、4kg(丸缶)※1	アスファルトシングル	20~33m <sup>2</sup> /2回塗り※2

※下地の種類により、塗り面積に差を生じます。 ※1 4kgはグリーンとシルバーグレーの2色のみ ※2 20kg(石油缶)使用時

## 施工仕様例

### <合成ゴムルーフィング～新設・塗り替え(Lタイプ・非歩行用)>

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗布間隔 (時間/23℃)	塗布方法
1 下地処理	旧塗膜があり、その付着性が低い場合は、高圧水洗・ケレン等により除去する。 下地表面の劣化層、泥汚れ、ホコリ等は、水洗い・デッキブラシ等で完全に除去する。				2日以上乾燥	
2 下塗り	水性トッPL	清水	0～10	0.14～0.16	2以上	ハケ・ローラー
3 上塗り	水性トッPL	清水	0～10	0.14～0.16	—	ハケ・ローラー

### <合成ゴムルーフィング～新設・塗り替え(Hタイプ)>

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗布間隔 (時間/23℃)	塗布方法
1 下地処理	旧塗膜があり、その付着性が低い場合は、高圧水洗・ケレン等により除去する。 下地表面の劣化層、泥汚れ、ホコリ等は、水洗い・デッキブラシ等で完全に除去する。				2日以上乾燥	
2 下塗り	水性トッPH	清水	5～10	0.30～0.50	2以上	ハケ・ローラー
3 上塗り	水性トッPH	清水	5～10	0.30～0.50	—	ハケ・ローラー

### <砂付アスファルトルーフィング～新設・塗り替え(Lタイプ・非歩行用)>

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗布間隔 (時間/23℃)	塗布方法
1 下地処理	旧塗膜があり、その付着性が低い場合は、高圧水洗・ケレン等により除去する。 下地表面の劣化層、泥汚れ、ホコリ等は、水洗い・デッキブラシ等で完全に除去する。				2日以上乾燥	
2 下塗り	水性トッPL	清水	0～10	0.20～0.30	2以上	ハケ・ローラー
3 上塗り	水性トッPL	清水	0～10	0.15～0.25	—	ハケ・ローラー

### <砂付アスファルトルーフィング～新設・塗り替え(Hタイプ)>

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗布間隔 (時間/23℃)	塗布方法
1 下地処理	旧塗膜があり、その付着性が低い場合は、高圧水洗・ケレン等により除去する。 下地表面の劣化層、泥汚れ、ホコリ等は、水洗い・デッキブラシ等で完全に除去する。				2日以上乾燥	
2 下塗り	水性トッPH	清水	5～10	0.30～0.50	2以上	ハケ・ローラー
3 上塗り	水性トッPH	清水	5～10	0.30～0.50	—	ハケ・ローラー

### <アスファルトシングル～塗り替え(Hタイプ)>

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗布間隔 (時間/23℃)	塗布方法
1 下地処理	旧塗膜があり、その付着性が低い場合は、高圧水洗・ケレン等により除去する。 下地表面の劣化層、泥汚れ、ホコリ等は、水洗い・デッキブラシ等で完全に除去する。				2日以上乾燥	
2 下塗り	シングル用フィラー	—	0～5	0.30～0.50	3以上	ハケ・ローラー
3 中塗り	水性トッPH	清水	5～10	0.30～0.50	2以上	ハケ・ローラー
4 上塗り	水性トッPH	清水	5～10	0.30～0.50	—	ハケ・ローラー

\*上記の乾燥時間は塗布条件によって、若干の差を生じる場合があります。

## 注意事項

- 気温が5℃以下での塗布は避けてください。
- 被塗物との付着不良を未然に防ぐために、清掃を充分に行ってください。
- 合成ゴムルーフィング、砂付アスファルトルーフィング、アスファルトシングル、アトレーヌ水性防水材(Hのみ)以外の下地には使用しないでください。
- 気温により希釈量を加減してください。
- 旧塗膜がある場合は、劣化状態に十分に注意して下地処理を行ってください。
- 下塗り、上塗りの塗布量は、下地の状態・塗り方によって増減します。
- 使用前に塗料をよく攪拌してください。
- 高湿度時(85%以上)、または降雨の危険性が高い場合は、施工を見合わせるようお願いします。アスファルトシングルが施工されている場所は雨樋がない場合が多いため、塗布中、乾燥途中の降雨により壁を汚す可能性があります。
- 合成樹脂ルーフィング(塩化ビニル等)は直接塗布すると、付着不良、可塑剤の移行等の問題が起きますので、判断がつかない場合は当社にお問い合わせください。(色付きのルーフィングは注意)

## 一般的注意

- 製品で使用する際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- 塗布中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- 改良等のため、①製品の巾身・仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗布の際の諸条件によって増減する場合があります。
- 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

**アトミクス株式会社** 塗料事業部

〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300